

当面の委員会活動について（案）

令和3年2月3日
リニア推進特別委員会
委員長 井坪 隆

コロナ禍にあつて委員会の活動が制限されるなかで、「議会としての提言」及び「次期への申し送り事項」の2点は実施したい。

I. 委員会(議会)としての提言(案)

令和2年11月24日開催の委員会協議会において、リニア駅周辺整備実施設計の策定に向けた活動を行う中で、提言を目指すことを了承した。

1) 提言の概要 ※【 】内は、記述内容のベースとする事項

<タイトル> 駅周辺整備実施設計に向けて

<項目> ①郊外駅としての長野県駅の在り方

【榎引先生の講演などから。委員の感想を入れて】

②駅前空間について

【基本設計を尊重するものの、委員からの意見】

③財政見直しについて

【財政課による講義などから】

④市民の声から

【議会報告会、議員に寄せられた声などから】

II. 次期申し送り事項(案)

現時点でのリニアを巡る情勢を鑑みて、継続的な取り組みが必要とされる事項について記述したい。

<申し送り事項の例>

①2027年の開業が未だ不透明ななかにあつて、飯田市としての事業に臨む姿勢と、事業の進捗状況の把握

②委員会としての（主催、共催を問わず）不断の研修会、勉強会の開催

③「駅周辺整備実施設計」の検討

以上